

受験番号	
------	--

物理化学 その 1

第 1 問 $\text{N}_2, \text{O}_2, \text{Ar}$ からなる混合気体があり、 $\text{N}_2, \text{O}_2, \text{Ar}$ の質量が混合気体全体の質量に占める割合は、それぞれ 70 %, 20 %, 10 %である。この混合気体の全圧が 1.5 atm であるとき、 $\text{N}_2, \text{O}_2, \text{Ar}$ の分圧をそれぞれ atm 単位で答えよ。ただし、 $\text{N}_2, \text{O}_2, \text{Ar}$ の分子量はそれぞれ $28 \text{ g mol}^{-1}, 32 \text{ g mol}^{-1}, 40 \text{ g mol}^{-1}$ である。またこの混合気体は完全気体と見なしてよい。

[第 1 問の解答箇所] (裏面を使ってもよいが、紙面の下半分に記入すること)

小計	点
----	---

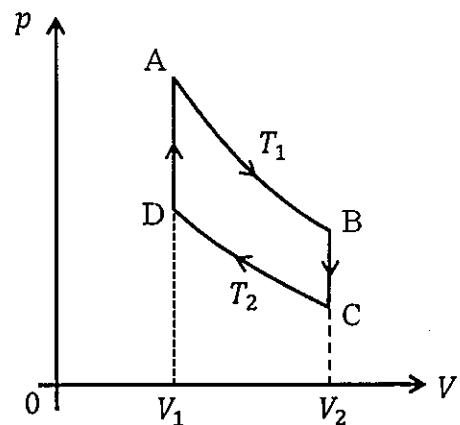
受験番号	
------	--

物理化学 その2

第2問 圧力 p , 体積 V , 物質量1molの単原子分子完全気体に対して、図のように $A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow D \rightarrow A$ という熱力学的サイクルを行う。ここで、 $A \rightarrow B$ および $C \rightarrow D$ はそれぞれ温度 T_1 および T_2 の等温過程であり、 $B \rightarrow C$ および $D \rightarrow A$ はそれぞれ体積 V_2 および V_1 の等積過程である。また、 $T_1 > T_2$ であり、気体定数を R とする。以下の設間に答えよ。

(1) $A \rightarrow B$ において、この気体が吸収する熱量 Q_{AB} を求め、 R, T_1, V_1, V_2 で表せ。

(2) $B \rightarrow C$ においてこの気体が吸収する熱量 Q_{BC} を求め、 R, T_1, T_2 で表せ。



[第2問(1)(2)の解答箇所] (裏面を使ってもよいが、紙面の下半分に記入すること)

小計	点
----	---

受験番号	
------	--

物理化学 その3

第2問(つづき)

- (3) このサイクル全体で気体が吸収する熱量 Q_{tot} を求めよ。

[第2問(3)の解答箇所] (裏面を使ってもよいが、紙面の下半分に記入すること)

小計	
----	--

受験番号	
------	--

物理化学 その 4

第 3 問 热力学におけるエントロピーに関して、以下の設間に答えよ。

- (1) 热力学的な系のエントロピー S 、系が吸收する熱量 Q 、温度 T の間には $dS = dQ/T$ という関係がある。これを用いて、関係式

$$T \cdot dS = dU + p \cdot dV$$

が成り立つことを示せ。ここで U , p , V はそれぞれ系の内部エネルギー、圧力、体積である。

- (2) 一定の体積の下で物質量 n の物質の温度が T_1 から T_2 まで変化するとき、この物質のエントロピー変化 ΔS_{12} は

$$\Delta S_{12} = nC_v \cdot \ln\left(\frac{T_2}{T_1}\right)$$

と表せる事を示せ。ここで C_v はこの物質の単位物質量あたりの定積比熱である。

[第 3 問の解答箇所] (裏面を使ってもよいが、紙面の下半分に記入すること)

小計	点
----	---